

平成27年度 第10回全体庁議（2月1日開催）

区分	審議	報告	案件名 (担当部)	(2) (仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画 (骨子) について [政策推進部]
----	----	----	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨

公共施設やインフラ施設を取り巻く現状と課題を踏まえ、長期的な視点をもって公共施設等の整備や維持管理を行い、財政負担を軽減・平準化するとともに、効率的・計画的に施設を管理・活用するために「(仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画」策定の取り組みを進めてきた。

今年度、これからの公共施設のあり方について、市民アンケートの実施など市民意識の把握に努めるとともに、市民団体の代表などで構成される市民検討委員会に幅広く議論・検討をいただいたことをもとに骨子として整理をしたので、2月12日の総務委員会に報告を行うもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

◎ (仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画 (骨子) について

※以下の点について、全体庁議と同日に開催された公共施設マネジメント推進本部会議で説明した旨を報告

- 第1章では、「本計画の目的」、「計画の位置づけ」、「対象施設」、「計画期間(検討中)」を記載する。
- 第2章では、公共施設等を取り巻く課題として、「公共施設等の現状」、「人口及び財政状況」、「公共施設等の更新費用の推計」、「公共施設に関する市民意識」などを記載する。
- 第3章では、これからの公共施設等に係る基本的な考え方として、はじめに今年度市民検討委員会などで議論をいただいた「基本的な視点」以降は検討中であるが「施設類型ごとの管理計画」などの項目の記載を予定している。

基本的な考え方として、これからの公共施設等については、時代の変化に対応し、将来にわたり適正に管理していくため、施設の設置目的とも照らし合わせながら、様々な手法を地域とともに検討していくこととし、三つの視点に立って長期的に総合的かつ、計画的な公共施設等の整備・維持・活用を図る。

視点①「交流を育む」

- ・地域コミュニティの活性化
- ・時代に適したサービス提供

視点②「未来につなげる」

- ・保全活用の徹底
- ・効率的な管理・運営

視点③「市民とともに創る」

- ・問題意識の共有と協働

○第4章では、本計画のまとめ、市民に向けたメッセージを記載することを予定している。

○参考資料として、アンケート結果、ワークショップ結果、計画の策定経過、市民検討委員会の検討結果を添付する。

今後、引き続き策定の取り組みを進め、来年度にパブリックコメントを経て、計画を策定していく。

■ 今後のスケジュール

平成28年度末までに計画を策定する。

- ・平成28年 2月12日 総務委員会へ報告
- ・ 同 5月～7月頃 意見交換会等
- ・ 同 12月～ パブリックコメント
- ・平成29年 2月 計画完成

※この間、適宜、所管委員会等へ報告する。

■ 審議結果

■ その他、指摘事項等

・特になし。